



札幌市内の宿泊施設の皆さまへ

受入環境整備や業務効率化を支援する

補助金のご案内です



最大 100 万円
(補助率 2 分の 1)

令和8年度

札幌市 宿泊施設受入環境整備補助金

対象者

- 対象者1.
旅館業法の規定により旅館業の許可を受けて札幌市内で「旅館・ホテル」または「簡易宿所」を営む者で、今後も継続して営業を行う意思を有する者
- 対象者2.
住宅宿泊事業法の規定により届け出をして札幌市内で「住宅宿泊事業」(民泊施設)を営む者で、今後も継続して営業を行う意思を有する者



上限額

補助上限額は

1. 旅館・ホテル・簡易宿所: 100万円/施設
2. 民泊施設: 30万円/施設

※複数施設を運営する場合は、施設ごとに申請可能です。

補助率

補助対象経費の
2 分の 1
です。



申請受付期間

補助申請の受付期間は

令和8年7月24日(金)～
令和8年12月21日(月)

※補助金額が上限に達し次第受付を終了します。

事業実施期間

補助対象事業実施期間は

交付決定日から
令和9年2月28日(日)まで

※上記期間内に補助対象事業の実施および支払いを完了してください。

対象事業

補助対象事業

1. 多言語対応
2. SDG s (環境配慮)への対応
3. 緊急時対応
4. 多様な文化等への対応
5. 業務効率化への対応
6. バリアフリー対応

文

A



補助金の
併用が
可能です

本補助金は、国、北海道、その他の団体による補助金等との併用が可能です。ただし、他の補助金等の交付を受ける見込みがある場合は、その交付予定額を控除した後の対象経費を基に本補助金額を算定します。

※詳しくは裏面をご参照ください。

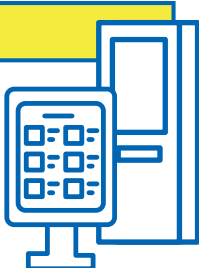
活用事例

主な補助対象の取組例

過去の申請事例や、補助対象となる主な取組事例をご紹介します。
ぜひ参考にいただき、補助金の活用をご検討ください。

1. 多言語対応

- ・多言語ホームページ
- ・館内案内・誘導サインの多言語化
- ・多言語音声翻訳システム
- ・多言語対応デジタルサイネージ



2. SDG s (環境配慮) への対応

- ・給水機設置
- ・LED照明更新
- ・節水シャワー導入
- ・ごみ分別設備



3. 緊急時対応

- ・多言語防災マニュアル
- ・非常用電源導入
- ・防災備品整備
- ・多言語情報発信機器



4. 多様な文化等への対応

- ・ヴィーガンメニュー開発
- ・認証取得
- ・ハラル対応メニュー開発
- ・異文化対応研修



5. 業務効率化への対応

業務効率化

- ・自動チェックイン機
※「自動チェックイン機」については、申請前に必ず保健所生活環境課(011-622-5165)へ相談してください。
- ・カードキーシステム
- ・予約管理システム
- ・客室管理システム
- ・セルフ手荷物預かり機



人手不足対策・省力化

- ・清掃ロボット
- ・配膳ロボット
- ・ドリンクサーバ
- ・真空包装機
- ・スチームコンベクションオーブン



SPEED UP



6. バリアフリー対応

- ・スロープ設置
- ・手すり設置
- ・車いすやバイキング用カート導入
- ・点字・凸文字案内



補助金申請から受領までの流れ



詳細・募集要領はこちら

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/jigyousya/r8hotelhojo-application.html>

または



札幌市宿泊施設受入環境整備補助金

で検索してください

お問い合わせ

令和8年度札幌市
宿泊施設及び観光施設受入環境整備補助金事務局
株式会社 JTB 北海道事業部内

TEL: 070-1771-8945 メール: sapporo-subsidy@bsec.jp

